

日本モンテッソーリ協会（学会）近畿支部の研修会の報告

日本モンテッソーリ協会（学会）近畿支部の研修会を1月13日に認定子ども園奈良カトリック幼稚園のホールにて行いました。

今回の研修は、福岡の大濠聖母幼稚園で宗教教育専任講師、長谷川京子先生にお越しいただき、『モンテッソーリの宗教教育』と題して、モンテッソーリの宗教教育の意味や提供の仕方について講義を受けました。

子どもが親しみやすい内容の聖書のお話を、まずは素話で伝え、聖書を読み、ジオラマを用いて立体的に表現し、聖書の一文毎に人形を動かすことで、子どもたちに聖書の内容を解りやすく、また親しみやすくなるような流れでした。

また典礼カレンダーでは、幼稚園で過ごしていたら耳にする、待降節や復活祭、クリスマスなど、キリストの出来事の順番があり、またそれだけではなく、準備する期間、植物が育つように穏やかに過ごす期間などがある事を知り、キリストの生命を繰り返しながら、私たちは神様をそばで感じながら生きていることを学びました。

子どもたちがモンテッソーリの宗教教育を通して、神さまに出会い、心が喜びに満ち溢れることができるよう、私たち保育教諭が五感を使い、神さまに心を向ける貴重な時間をいただきました。

2020年1月13日（祝・月）

